

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 2021 (プール)

プール

競技役員 2 次要項

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会2021 (プール)
実行委員会

■ 【重要①】「無観客」での実施

本競技会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「無観客」大会として実施いたします。参加する競技者、テクニカルオフィシャル、運営スタッフ、定められたチーム引率者を除き、入場することができません。大会関係者以外は来場しないように徹底をお願いいたします。

■ 【重要②】事前のウイルス検査の実施、体調管理の記録及び提出について

ウイルス検査を必ず事前に実施し、陰性であることを確認してから移動及び来場をすること。万が一「陽性」の判定が出た場合は絶対に会場へ移動せず、然るべき措置（保健所への連絡～対応）を行い、大会事務局まで連絡をすること。

「テレサー体温記録活用アプリ」を利用して、以下の期間の体調管理の記録を必ず付けること。また、当日の朝の受付時に、「入場コード」を提示すること。もし、アプリの使用ができない場合は、体調の記録を紙で提出すること（1次要項にて公開済み、そちらを参照）。

- 競技会前 14 日間 2022/2/5(土)～2/18(金)
- 競技会当日の朝 2022/2/19(土)～2/20(日)

※ 競技会当日（2日間とも）は、会場出入口（1階・公園側入り口）にお越しいただき、検温と記録簿の提示を必ず実施してください。

※ 体調の記録が確認できない、当日の間診等で体調不良であることが発覚した、などの場合、競技会会場への入場をお断りし、ご帰宅いただく場合があります。

■ 【重要③】競技会運営体制と感染対策について

総合順位算出及び発表は競技会終了後、後日発表するものとする。

感染拡大防止のため、各チームは以下のことを遵守すること。

- 「行動制限」を参加者全員が守ること（別紙参照）。行動制限が守られない場合、主催者の判断により該当チームに対して警告を出すことがある。警告 3 回で競技会場から退場（以後の本大会出場不可）、過度なものは 1 回でも退場とする場合がある。
- 体調が少しでも優れない者は、競技会場への来場を控えること。
- 手指消毒の徹底 ※競技会場に手指消毒剤を設置する（主催者手配）。
- 競技に出場する時以外は常にマスクを着用すること。
- 観覧席でも、密集・密接・密閉を避け、大きな声での会話は控えること。
- 競技観戦中、音の出る鳴り物の使用や大きな声での声援は禁止する。拍手にて応援をすること。
- 昼食時など食事をする際には「黙食」を心掛け、密集や密接した状況での食事とならぬように配慮すること。
- 来場後、体調が優れなくなった者はすぐに大会本部まで申し出ること。

■ 【重要④】食事について

プールサイドおよび観客席での飲食は一切禁止とする（ドリンク類は除く）。施設のルールはもとより、感染拡大防止の為、必ず守ること。

■ 競技役員配置

別紙「競技役員配置表」を確認すること。

■ 集合日時及び競技役員会議 ※2022. 2. 15(火)更新

全ての競技役員（スタッフ含む）は、必ず出席をすること。但し、交通事情等によりやむを得ず集合時間に合わない場合は、あらかじめ本協会事務局まで連絡を入れること。

【日時】 2022年2月19日(土)：AM8時30分集合、2月20日(日)：AM8時00分集合

【場所】 競技役員控室またはプールサイド（会場図参照）

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

■ 持ち物・ユニフォーム

● テクニカルオフィシャル

☆ マスク（予備含む）、認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）】、ライフセービング競技規則<2021年版>、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。

☆ マネキン設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。

☆ マネキン担当であっても、認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）】は必ず持参すること。

☆ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。

☆ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。

※2019年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。

● スタッフ

☆ 総務関係（接遇係、広報係、催事係）の担当者は特に指定はしないが、チノパン、ポロシャツ（白色、紺色又は黒色）、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、などを各自で持参すること。

☆ テクニカルオフィシャルの補助業務に就く者は、白色のポロシャツ、紺又は黒色の短パン、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。

☆ マネキン設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。

■ 競技会に関する情報伝達について

競技会専用のSNSを活用し、競技会関係各位へ2次的に情報提供をするため運用を行う。

JLA Lifesavingsport Facebook ページ <https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 式典／表彰式

混雑や密集を回避するため、開会式、閉会式は実施しない。

■ オフィシャル宣誓

式典の未実施に伴い、本競技会では選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する。

■ 競技者番号

本競技会に出場登録している全ての競技者に、競技者番号を付与している。もし競技者から問われた場合は、別紙「エントリー確認データ」を閲覧するように促すこと。

※ 競技者番号は、別紙「エントリー確認データ」に記載・公開をしている。

■ 競技会会場

別紙「会場図」を参照すること。

■ 会場駐車場

別紙「駐車場図」を参照すること。

■ 食事

- テクニカルオフィシャル・スタッフ（共通）
 - ◇ 2022年2月19日(土) 昼食（会場）
 - ◇ 2022年2月20日(日) 昼食（会場）

■ 更衣室及びロッカー

ロッカーの使用は不可とする。各自の荷物は控室で管理し、着替えのみ更衣室を利用すること。

■ 土足禁止

プールサイド、更衣室は土足禁止となっている。

■ 医務体制

競技会中、万が一体調が優れなくなった場合は、競技会スタッフに申告すること。なお、簡単な応急処置ができるように各チームでFA ボックス等を持参することを推奨する。

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。

また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- 撮影した写真等を SNS サイト（Instagram、Facebook、など）に掲出する場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マスク未着用かつ大人数での密集状態となっている、マナーやモラルに反している、など）。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自／各チームで管理し、盗難には十分に注意すること。

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ その他

- 各自が出したゴミは各自で持ち帰り処分すること（支給する昼食等を除く）。
- ゴミ削減のため、「マイコップ」を持参すること。
- 感染予防のため、食事以外は常にマスクを着用すること。

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1 階

TEL：03-3459-1445（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX：03-3459-1446

E-Mail：compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>